







## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 28 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
地域貢献への取組について、自走できる人財を育成し、地域の活性化に寄与する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
三保松原清掃を通し、地域に貢献する意識の向上を図る。従業員の成長と地域社会の繋がりを深める。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	焼却ごみとなっている枯れ松葉を活用した商品の拡大：3品→6品 名物料理に成長させる。	三保松原焼きの商品ラインナップ（鯉、寒鰯、富士山サモン、アブラウズ、ボク海老、天然南鯖大皿）6品	時季の素材、店舗の特徴をを活かしたメニュー開発。プラス3品。
	三保松原保全活動へのパートナー団体を増加させる。	2021年9月からみほしるべ、Otonoと合同実施。	4月から12月末までに9社の参画を募る。
	枯れ松葉を活用した商品の提供と売上の一部寄付により保全活動を支えていくことを継続。	コロナ禍での営業ということもあり、今期も3万円相当品を寄付。	引き続き継続。
	プラスチックストローの廃止を全店舗に拡大⇒完了。	新たな取組の実施。	三保松原保全活動の一環で、12月末までに新たな取組を実施する。
	しずまえ鮮魚を使った名物メニューの開発を拡大。	沼津港内に1店舗、寿司業態を開店したことでしずまえ鮮魚の商品リリースの大幅拡大。	しずまえ鮮魚を全国に発信。オンラインショップ、ふるさと納税返礼品等で拡大。
	月に1回実施している三保松原清掃活動の参加者拡大（一般社員、パート、アルバイト）。	月1回→毎週1回の頻度で実施。社内だけでなく、地域の方々、企業、学生、観光客までも参加できる仕組み完成。	毎週1回に加え、100人以上規模で3か月に1回実施。12月末までに3回

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社なすび	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	17 事業所
2	業 種	10. 宿泊・飲食業	
3	従業員（構成員）数	73 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	藤田 圭亮
5	所 在 地	〒 424-0887	
		静岡市清水区谷田8-2	
6	ホームページURL	https://www.nasubi-ltd.co.jp	